燻煙木材乾燥加工依頼同意書

ギターの燻煙木材加工の依頼をする者（以下 依頼者と云う。）は下記の各項に同意するものとする。

記

- 1 : **Anazawa Guitars**（以下 当工房と云う。）が保有する燻煙窯の中に依頼者が保有するギター（以下 当該ギターと云う。）を吊るして数日間または数週間に渡って当該ギターを燻煙木材乾燥加工いたします。万が一地震が発生した時は、燻煙窯の中に吊るした当該ギターは第 3 者のギターまたは燻煙窯の側面等に接触し当該ギターの塗装面の割れ、欠け、木材の割れ、欠け等が発生します。この場合によって発生する損害（破損、故障等）や社会的損害（金銭・時間等）等に対しては保証対象外とさせていただきます。
- 2 : 台風シーズン、雨天時は燻煙木材乾燥加工することが出来ません。この場合で発生する燻煙木材乾燥加工の遅延で発生する当該ギターのギター修理の遅延に対しては保証対象外とさせていただきます。
- 3 : 当該ギターにはラッカー塗装やポリウレタン塗装等が施されており、当該ギターを燻煙木材乾燥加工処理をした場合は、塗装面、バインディング、ナット等にヤニが浸透します。燻煙木材乾燥加工処理後の当該ギターの塗装面、バインディング、ナット、木材等の経年変化や化学変化等によってどのような症状が発生するかわかりません。燻煙木材乾燥加工処理後で起因する当該ギターの塗装面、バインディング、ナット、木材等に対する損害（破損、故障等）や社会的損害（金銭・時間等）等に対しては保証対象外とさせていただきます。
- 4 : 燻煙木材乾燥加工処理後で起因する当該ギターのボディ材で発生する木材収縮によるピックガード穴位置のズレ、ネックポケットの深さ、長さ、横幅の収縮やボディ全体の収縮等で発生する箇所に対する損害（破損、故障等）や社会的損害（金銭・時間等）等に対しては保証対象外とさせていただきます。
- 5 : 燻煙木材乾燥加工処理後で起因する当該ギターのネック材の木材の収縮によって発生するフレット位置のズレ、スケール位置のズレ、ネック接合部の厚みの縮小、長さ、横幅の収縮、ネック全体の収縮で発生する箇所等に対する損害（破損、故障等）や社会的損害（金銭・時間等）に対しては保証対象外とさせていただきます。
- 6 : 極稀ですが、燻煙木材乾燥加工処理後または燻煙木材乾燥の加工中に当該ギターのボディ材やネック材等の木材の表面に木割れが発生する箇所に対する損害（破損、故障等）や社会的損害（金銭・時間等）等に対しては保証対象外とさせていただきます。
- 7 : 当該ギターの木材の性質上でネジレ、反り等が元々あるネックやボディまたはトラスロッドでネックが修正不可能なネックは燻煙木材乾燥加工処理をすると木材のネジレ、反り等が酷くなる場合があります。依頼者からの依頼で燻煙乾燥木材処理をいたしますが、木材の性質上でネジレ、反り等がもともとあるネック材やボディ材またはトラスロッドで修正不可能なネックを燻煙木材乾燥加工した場合で起因する損害（破損、故障等）や社会的損害（金銭・時間等）等に対しては保証対象外とさせていただきます。
- 8 : 当該ギターのネックは燻煙木材乾燥加工前にトラスロッド調整し、ネックは出来るだけ直線を出してから燻煙木材乾燥加工をします。燻煙木材乾燥加工処理後に様々なヤニの処理をしてパーツを取付け、弦を張りトラスロッド調整し、依頼者からの依頼があればネックジグを使用してテンションすり合わせによる修理等を駆使して、フレットやネックを出来るだけ直線を出しますが、当該ギターの燻煙木材乾燥加工後または当該ギターの修理後に極稀に地域差によって異なる温度、湿度、気温等の影響でトラスロッド調整可能なネックの反りが発生する場合があります。トラスロッド調整可能な反りで起因する社会的損害（金銭・時間等）等に対しては保証対象外とさせていただきます。

9 : 燻煙木材乾燥加工の影響で指板木材の縮小が原因でフレット痩せ、フレット浮きまたはポジションマークや指板面のハイポジ、ローポジ等に凹凸が出来る場合があります。依頼者からの依頼があれば指板すり合わせ、フレット交換等はいたしますが、依頼者からの指板すり合わせ、フレット交換等の依頼が無い場合で発生する当該ギターの弾き難さに対しての損害（破損、故障等）や社会的損害（金銭・時間等）等に対しては保証対象外とさせていただきます。

1 0 : 当該ギターのボディやネックにバインディングが巻かれているギターは、燻煙木材乾燥加工の影響で木材の収縮の発生によってバインディングの割れ、欠け、剥がれ等が発生することがあります。また燻煙木材乾燥加工後の経年変化による気温、湿度、温度等の変化によりバインディングに割れ、欠け、剥がれ等が発生する可能性もあるため燻煙木材乾燥後で起因するバインディングの損害（破損、故障等）や社会的損害（金銭・時間等）等に対しては保証対象外とさせていただきます。

1 1 : 当該ギターのネックにはシートを被せ、トラスロッドのロッド周辺にマスキングをしてから出来るだけヤニが侵入しないように燻煙木材乾燥加工をしますが、燻煙木材乾燥加工をするとトラスロッド内部にもヤニが浸透し、トラスロッドがヤニの影響で稀に回し難い現象が起きることがあります。燻煙乾燥木材処理をしたことが原因で発生するトラスロッドの回し難い現象による損害（破損、故障等）や社会的損害（金銭・時間等）等に対しては保証対象外とさせていただきます。

1 2 : 燻煙木材乾燥加工中または燻煙木材乾燥加工後に稀に当該ギターのネックジョイントがセットネックギターのネックとボディの接着不良または未着不良が原因（特に海外製が多い）でボディ材とネック材が別々に取れる現象があり、燻煙木材乾燥加工中または燻煙木材乾燥加工後で取れた場合で発生するボディ材やネック材の破損や損傷等の損害（破損、故障等）や社会的損害（金銭・時間等）等に対しては保証対象外とさせていただきます。またボディ材とネック材が落ちたことが原因で発生する木材の破片の飛び散りでその他お客様のボディ材やネック材等の塗装面の欠け、割れまたは木材表面等に傷等の損害（破損、故障等）が発生した場合は依頼者側が責任をもって第 3 者のギターの保証をするものといたします。

1 3 : 当該ギターのネックジョイントがセットネックギターの場合で燻煙木材乾燥加工の依頼をする場合、ボディ材とネック材との接着不良または密着不良が原因で第 3 者が所有するギターの塗装面の割れ、欠けまたは木材に傷等の損傷を負わせる場合があります。これを回避するために当該ギターの燻煙窯の中に当該ギターを単独で燻煙乾燥木材加工の依頼をすることも可能ですが、この場合は当工房ホームページ記載料金価格の 2 0 % 上乗せした料金が加算されます。

1 4 : 当該ギターの指板溝に樹脂製のナットを付けている場合は、燻煙木材乾燥加工中の熱によって変形したり、溶けてしまったり等の現象が発生します。燻煙木材乾燥加工中による熱の影響で発生する樹脂製のナットまたは指板のナット溝周辺の損害（破損、故障等）や社会的損害（金銭・時間等）等に対しては保証対象外とさせていただきます。

1 5 : 当該ギターの金属製のフレット交換の時にフレットプレス機でフレットを入れますが、燻煙木材乾燥加工後の木材の収縮によって指板のフレット溝が収縮されて金属製のフレットを圧入して取付ける時に指板材の一部の欠けや割れが発生する損害（破損、故障等）や社会的損害（金銭・時間等）等に対しては保証対象外とさせていただきます。

1 6 : 当該ギターのストラップピンを固定させるための軟質のプラスチックアンカーを使用しているメーカーやモデルがあった場合は、軟質のプラスチックアンカーを使用しているため燻煙木材乾燥加工による熱の影響によって軟質のプラスチックアンカーが溶けたり、変形しますが、燻煙木材乾燥加工の熱によって変形したり溶けたりした軟質プラスチックアンカーの箇所による損害（破損、故障等）や社会的損害（金銭・時間等）等に対しては保証対象外とさせていただきます。

17：当該ギターのボディエンド部のストラップピンの軟質のプラスチックアンカーを利用している場合において依頼者からの事前の指示が無い限り軟質プラスチックから木栓へ修理交換をいたしません。軟質プラスチックにネジフックを取付けて、ネック側を下にしてギターを吊るして燻煙をいたします。この時に燻煙乾燥木材加工の熱によって軟質プラスチックが溶けた影響でギター本体が落ちて損傷または破損等することがあります。万が一ギター本体が落ちた時の損害（破損、故障等）や社会的損害（金銭・時間等）等に対しては保証対象外とさせていただきます。

18：万が一燻煙機器の暴走で燻煙機器の温度上昇によって当該ギター本体の塗装箇所が溶けたり、当該ギター本体の発火等の現象が起こることが考えられます。万が一燻煙機器の暴走により当該ギター本体の塗装箇所が溶けたり、当該ギター本体の発火等の現象の損害（破損、故障等）や社会的損害（金銭・時間等）等に対しては保証対象外とさせていただきます。

19：依頼者からの依頼でギターの燻煙木材乾燥加工を行なった場合、どのような副作用が発生するかわかりません。燻煙木材乾燥加工が起因とする副作用は、燻煙の影響による塗装面全体や木材等へのヤニの浸透や経年変化による塗膜面の割れや欠け、ネックの反りやネジレ等あるいは当該ギターの木材縮小等から生じるネジ穴位置の移動、ネックポケット全体の縮小によるネックヒール部が嵌合できない等の損害が発生します。この場合で生じる損害（破損、故障等）や社会的損害（金銭、時間等）等あるいは当該ギターの再修理または当該ギターの再製造等は保証対象外といたします。

20：燻煙木材乾燥加工後に依頼者からの依頼で当該ギターのボディ本体の表面に取付けたギターブリッジのスタッドを取外す時に専用の工具を使用してギターブリッジのスタッドを取外します。燻煙木材乾燥加工をすると木材が収縮するため専用の工具を使用した場合でもギターブリッジのスタッドがボディ材に食い込んでボディ本体に工具の痕跡が付く損害（破損、故障等）があります。工具がボディに食い込んで痕跡が付いた場合による損害（破損、故障等）や社会的損害（金銭、時間等）等あるいは当該ギターの再修理または当該ギターの再製造等は保証対象外といたします。

21：ボディ本体の表面に取付けてあるギターブリッジのスタッドを抜かないで燻煙木材乾燥加工をいたしますが、稀れに木材が収縮することでギターブリッジのスタッド周辺に木材割れが発生する損害（破損、故障等）があります。ギターブリッジのスタッドを取付けたまま燻煙木材乾燥加工したことで発生する木材の割れの損害（破損、故障等）や社会的損害（金銭、時間等）等あるいは当該ギターの再修理または当該ギターの再製造等は保証対象外となります。

22：当該ギターを燻煙木材乾燥加工すると特にボルトオンジョイントの製品はネックポケット周辺の木材が収縮してネック本体のネックヒール部を嵌合出来ない場合があります。この場合はネックポケット周辺の塗装面をヤスリで削ったりして調整をいたしますが、それでもネックヒール部がネックポケットに嵌合出来ない場合はネックヒール部またはネックポケットのどちらかを機械で削って嵌合いたします。この場合による損害（破損、故障等）や社会的損害（金銭、時間等）等あるいは当該ギターの再修理または当該ギターの再製造等は保証対象外といたします。

23：当該ギターの木材を当工房が所有する燻煙窯の中に入れて燻煙木材乾燥加工をいたしますが、燻煙木材乾燥加工後は当該ギターの木材の強度は向上し音色や音質等は優れます。ただし当該ギター完成後は当該ギターの木材は硬質木材へと変更となり、ちょっとした衝撃で当該ギターの木材にひび割れ、欠け等が生じることがあります。この場合で発生する損害（破損、故障、人身事故等）や社会的損害（金銭、時間等）あるいは無償修理や代替品による無償ギター製作等は保証対象外となります。

2 4 : 当該ギターを燻煙木材乾燥加工を行なった場合は、どのような副作用が発生するかわかりません。同意書の内容以外にも様々な症状が発生する場合があります。この場合で発生する損害（破損、故障、人身事故等）や社会的損害（金銭、時間等）あるいは無償修理や代替品による無償ギター製作等は保証対象外となり、また当該ギターを燻煙木材乾燥加工を行なった場合でも同意書に記載がされている修理内容と同じあり、違う点としては木材の強度は向上し音色や音質等は優れおりますが、強度が上がる分一般的な修理よりも木材の欠け、割れ等が発生しやすいことが挙げられます。燻煙木材乾燥加工後による修理の場合は、修理過程によるやむえない傷跡、打痕、塗装面の傷や欠け等によって生じた損害（人身事故、災害事故等）及び社会的な損害（金銭、時間等）に対しては、保証対象外となります。

2 5 : 当該ギターのネックジョイントがセットネックギターの場合で燻煙木材乾燥加工の依頼をする場合、ボディ材とネック材との接着不良が原因でネックポケットからネック本体が外れることがあります。この場合で発生する損害（破損、故障、人身事故等）や社会的損害（金銭、時間等）あるいは無償修理や代替品による無償ギター製作等は保証対象外となります。

自筆で年月日、氏名、住所、押印した同意書は、必ずコピーした内容を依頼者側で 1 通保管して下さい。依頼者が自筆で記入した同意書は当工房へ郵送または配送して下さい。

年 月 日

依頼者

〒

住所

氏名

印